

レ シ

コンクリート中のアルカリ総量を規制

工場長 品質責任者 試験係

和光産業(株)鳥取工場

(和 7 年 4 月)

森

清水

堀江

〔アルカリ総量の計算表〕

設計基準強度 40.0—12—15

セメントの全アルカリの直近6ヶ月の最大値% (令和 6年11月～令和 7年 4月) 0.58

② 単位セメント量(kg/m³) (配合表に示された値) 461

③ 1 m³当たりのセメント中のアルカリ量(kg/m³) ②×①/100 2.67

④ 細骨材(加工砂)中のNaCl量% 0.001

⑤ 単位細骨材(加工砂)量(kg/m³) (配合表に示された値) 564

⑥ 1 m³当たりの細骨材(加工砂)中のアルカリ量(kg/m³) 0.53×④×⑤/100 0.00

⑦ 粗骨材中のNaCl量% 0.000

⑧ 単位粗骨材量(kg/m³) (配合表に示された値) 1078

⑨ 1 m³当たりの粗骨材中のアルカリ量(kg/m³) 0.53×⑦×⑧/100 0.00

⑩ 混和剤中のアルカリ量% 0.4

⑪ 単位混和剤量(kg/m³) (配合表に示された値) 4.15

⑫ 1 m³当たりの混和剤中のアルカリ量(kg/m³) ⑩×⑪/100 0.02

⑬		
⑭		
⑮		

〔計算の結果〕

コンクリート1 m ³ 当たりの全アルカリ量(kg/m ³)	③+⑥+⑨+⑫	2.69
国土交通省の規制値(kg/m ³)		3.00以下
判 定		合